

ベルリン日独センターは経済・政治・学術・文化・社会等の分野における日独間の協力および国際交流の促進・深化を目的とする公益財団法人です。監督官庁は日独両国の外務省とベルリン州政府であり、日独対等の原則で組織され、出資されています。

当センターでは、以下の職員を募集します。

文化プロジェクト・ディレクター (m/f/d)

週労働時間は39時間。当初は有期雇用
(連邦公務員団体協約TVöDのE13まで)

担当業務には、当センターの多彩なイベントおよび文化事業の指揮・調整・実施が含まれます(例: 展覧会、映画上映会、パネルディスカッションやワークショップ、講座、ネットワーキング・イベント)。

主な担当業務:

- ・ イベントの企画・準備・司会一オンサイトおよびオンライン
- ・ 当センター所蔵美術品の管理とキュレーションされた展覧会の実施
- ・ 事業パートナーおよび資金の獲得(「ファンドレイジング」)
- ・ 様々な協力機関・アーティスト・文化専門家・サービス提供者との連絡・調整(日本語、ドイツ語、英語による)
- ・ ロジスティクスの調整(例: 美術品の輸送・展示)
- ・ プロジェクト評価と報告書作成
- ・ イベント出席とネットワーク形成

求められる人物像:

- ・ 文化マネジメントの経験を有すること
- ・ 大学学部卒業以上の学位を有すること
- ・ 日独両国と日独関係について確かな知識を有すること
- ・ できれば日独両国で数年間の滞在経験があること
- ・ 場合によって、週末および夕方から夜にかけての勤務が可能なこと
- ・ デジタル技術に習熟していること
- ・ 母語レベルの日本語運用能力ならびにドイツ語と英語の非常に高い運用能力があること
- ・ 高い異文化間能力を持ち、チームワークを重視して業務を遂行できること。また、問題解決能力に長けていること

待遇・環境等:

- ・ ドイツ連邦公務員のための団体協約TVöD Bundに準じた魅力的な契約条件
- ・ 意欲あふれるチームで構成される、多文化的な環境の、非常に興味深い職場
- ・ ベルリン・ダーレムの美しい文教地区(地下鉄U3および多数のバス路線あり)
- ・ 多彩な国際的テーマに関する活動

ご興味をお持ちの方は、応募書類を**2024年9月30日までに**総務部長アメリー・レヒターペ宛(karriere@jdzb.de)にお送りください。皆様のご応募をお待ちしております!